

令和5年度

決算報告書

第20期事業年度

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

国立大学法人 筑波大学

令和5事業年度 決算報告書

国立大学法人筑波大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	36,742	38,517	1,775	(注1)
うち補正予算による追加	—	1,420	1,420	
施設整備費補助金	4,153	2,140	△2,013	(注2)
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	2,777	3,279	502	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	41	52	11	
自己収入	50,925	50,804	△121	
授業料、入学料及び検定料収入	9,058	8,816	△242	(注4)
附属病院収入	39,638	39,812	175	(注5)
財産処分収入	265	—	△265	(注6)
雑収入	1,964	2,176	212	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	12,302	16,905	4,603	(注8)
引当金取崩	795	819	23	
長期借入金収入	7,439	4,046	△3,393	(注9)
貸付回収金	6	3	△4	
目的積立金取崩	—	1,145	1,145	(注10)
引当特定資産取崩	—	11	11	
計	115,180	117,721	2,540	
支 出				
業務費	87,856	86,315	△1,541	(注11)
教育研究経費	47,839	46,690	△1,149	
うち災害復旧事業	—	—	—	
うち教育研究基盤維持事業	—	1,379	1,379	
診療経費	40,017	39,625	△392	
施設整備費	11,897	7,618	△4,279	(注12)
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	2,500	2,697	197	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	12,302	13,171	869	(注14)
貸付金	6	2	△5	
長期借入金償還金	619	574	△45	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	—	—	
計	115,180	110,377	△4,803	
収入－支出	—	7,344	7,344	

- (注1) 運営費交付金については、追加予算の交付などにより、予算額に比して決算額が1,775百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、一部事業の翌年度繰越により、予算額に比して決算額が2,013百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、新型コロナウイルス感染症に関する補助金などの獲得により、予算額に比して決算額が502百万円多額となっています。また、本収入には、授業料等減免費交付金272百万円が含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍者数の減少などにより、予算額に比して決算額が242百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、手術件数及び外来患者数者の増などにより、予算額に比して決算額が175百万円多額となっています。
- (注6) 財産処分収入については、事業計画の見直しにより、予算額に比して決算額が265百万円少額となっています。
- (注7) 雑収入については、寄宿料収入などの増加により、予算額に比して決算額が212百万円多額となっています。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、積極的に資金の獲得に努めたことなどにより、予算額に比して決算額が4,603百万円多額となっています。
- (注9) 長期借入金収入については、一部事業の翌年度繰越などにより、予算額に比して決算額が3,393百万円少額となっています。
- (注10) 目的積立金取崩については、病院再開発整備事業などにより、予算額に比して決算額が1,145百万円多額となっています。
- (注11) 業務費については、一部事業の翌年度繰越などにより、予算額に比して決算額が1,541百万円少額となっています。
- (注12) 施設整備費については、事業計画の見直しにより、予算額に比して決算額が4,279百万円少額となっています。
- (注13) 補助金等については、予算段階では予定していなかった国からの補助金等の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が197百万円多額となっています。
- (注14) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、積極的に資金の獲得に努めたことなどにより、予算額に比して決算額が869百万円多額となっています。